対象：学童期

時間：６０分程度

|  |  |
| --- | --- |
| ねらい | * 子どもの約束やルールを守る力を育てるために、親として日常の関わりの中で大切にしたいポ

イントについて考える。 |
| 実施のポイント（評価など） | ○　子どもと約束やルールをつくるときに心がけるべきポイントや、ルールを尊重し順守するためのポイントについて考えることができる。* 約束やルールを守る力を育てるためには、土台として子どもの自己肯定感を育むことが大切で

あることについて考えることができる。 |
| 事前準備 | ○　あらかじめ４～５人のグループに分かれておく。○　筆記用具　　○　ワークシート　　○　アンケート用紙（必要に応じて）　　○　名札 |
| 時　間 | 学習活動 | 学習活動のねらい（◎）とポイント（・） | 準備物 |
| 　　　　　10分　　**導 入** | ・ワークの趣旨説明・３つの約束・アイスブレイク（自己紹介） | ・学習のねらいや約束事項を確認する。・自己紹介では、「子育てをしていて最近おもしろかったこと」について話すことにし、互いに親近感がもてるようにする。 | 名札３つの約束 |
| 15分**展 開** | **ワーク１**・それぞれの家庭にある約束やルールを記入し、グループ内で発表する。・約束やルールを守ることについて、できていることと、困っていることをワークシートに記入し、グループ内で発表する。 | ◎約束やルールを守るということについて、子どもの生活を振り返り、できていることと、困っていることについて考えることをねらいとする。・成長している姿を少し多く話題に取り上げることで、話しやすい雰囲気で進めていくことができるようにする。 | ワークシート |
| 15分 | **ワーク２**・家庭で約束やルールをつくるときに工夫したり、気をつけたりしていることを記入し、グループで話し合う。・グループの意見を発表し、全体で共有する。 | ◎約束やルールをつくるときに工夫したり、気をつけたりしていることをお互いに紹介し合うことを通して、自分の考えを再認識したり、新たな気付きが得られたりすることをねらいとする。・子どもが約束やルールを大切に思い、守っていけるようにするために大切なことについて、参加者同士の交流を通して再認識したり、新たな気付きを得たりすることができるようにする。 | ワークシート |
| 5分 | **資料紹介**・資料１・２の説明を聞く。 | ◎資料１・２を読み、約束やルールをつくるときに心がけたいポイントや、ルールを守る力を育むための土台ついて知ることをねらいとする。・資料１から、子どもと一緒にルールを決めるためのポイントに気付くようにする。・資料２から、子どもが約束やルールを守る力を育む土台として、「あなたは大切な存在」という気持ちを伝えて自己肯定感を大切にすることに気付くようにする。 | 資料１資料２ |
| 15分**まとめ** | **ふりかえり**・約束やルールを守る力を育てるために取り組んでみたいことについて書く。・グループ内で発表し、共有する。 | ・各家庭の状況を踏まえながら、子どもの約束やルールを守る力の育成をめざした具体的な取組を考えることで、実践に向けた意欲につなげる。・書き込み後、時間があればグループ内で紹介し合う。ファシリテーターは、発表内容について価値づけをする。・家庭で約束やルールを守って生活することが将来の社会での法令順守につながることや、学校や地域など社会で学んだことが、家庭で活かされることを伝え、まとめとする。 | ワークシート |